

ワークシート（第9章 EPISODE）

EPISODE 9-1

● 仲間内でのちょっとしたいきちがい招いた結果

小学校5年生のクラスでは、少しずつ学習内容が難しくなってきたことで、理解に遅れを示す児童が目立つようになりました。これまで活発で成績もよく、クラスのなかでも影響力の大きい存在であったbさんもまた、学習内容についていけないと覚えることが増えていきました。ある日、テストの答案の返却があり、bさんと仲のよい友達であるcさんは、何気なく「bさんはどうだった？」とbさんの答案をのぞき込もうとしました。その行動に対してbさんはとても腹が立ち、「なんで見せないといけないの？」と突き放した後、cさんのことを無視しはじめました。

cさんは、自分の不用意な質問がbさんの機嫌を損ねてしまったと考えbさんに謝りました。しかしbさんはcさんのことを許そうとせず、無視を続けました。cさんも、ちょっとしたことで攻撃的な反応を返してきたbさんに対して腹が立ち、bさんとは違う仲間と一緒に過ごすようになり、bさんは授業中の発言や休み時間の仲間との会話も少なくなり、次第にクラスのなかでの存在感がなくなっていました。

EPISODE 9-2

● EPISODE 9-1 についての補足情報

bさんは年上のきょうだい受験をして私立の中学校に通うなど、教育熱心な家庭で育っており、bさんに対してもよい成績をとることへの期待がかけられています。家での会話も勉強に関することが主となり、4年生までは家でもたくさん褒められ、学級のなかでもbさんが中心となって学習やテストについての話題で盛り上がっている場面が多くみられていました。cさんは4年生のときも同じクラスで、いつもそういった話の輪にいた仲間でした。

現在の担任は昨年までのことを知りませんでしたが、行動や周囲の反応から、bさんはリーダー的な児童なのだと思っていました。cさんとのいざこざを目撃しており、強い言葉はよくなかったのではないかとbさん本人と個別で話をする機会をもちましたが、bさんの反応から指導があまり届いていない印象を受けたため、4年生のときの担任に話を聞くことにし、上記の情報を得ました。cさんは成績のよい子ですが、おらかなタイプで、学業成績を含め、あまりこだわりがみえません。今回もはじめはbさんを気遣った対応をしていましたが、bさんの強固な態度に諦めてしまったような状態です。

● 本章での学びを踏まえて、EPISODE 9-1, 9-2 を次の視点で検討してみましょう。

- ① bさんの抱えている課題や、cさんや周りの友だちのbさんに対する考えはどのようなものでしょうか。
- ② EPISODE 9-1, 9-2 で生じている問題を解決するために、どのような支援が考えられるでしょうか。

(EPISODE9-2 記入欄)

① bさんの抱えている課題や,cさんや周りの友だちのbさんに対する考えはどのようなものでしょうか。

② EPISODE 9-1,9-2 で生じている問題を解決するために,どのような支援が考えられるでしょうか。

記入者名：

(日付： 年 月 日)